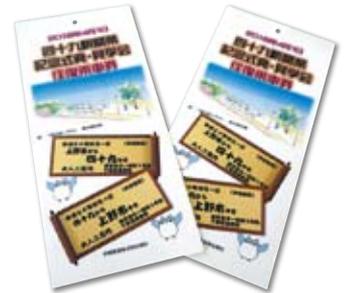


伊賀市議会だより

No.53
2018.5.15



伊賀線新駅 「四十九駅」開業!



●平成30年4月臨時会●

市議会の新しい体制が決まりました

議長



いわた さとし
岩田 佐俊

副議長



いきなか ただつぐ
生中 正嗣

監査委員



いちかわ がくと
市川 岳人

議長・副議長 あいさつ

このたび、4月の臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。

今、国を挙げて地方創生が進められている中、本市においても「まちの賑わいづくり」や「人口減少対策」等が重要課題となっており、議会が担う役割も大きなものとなっています。

議会におきましては、より活発な議論を展開しながら「市民に開かれた、信頼される議会」とするため、今年度は議会報告会の見直しを前提とした「議会タウンミーティング」を試行的に開催し、市民の意見を市政に反映できるかなどしっかりと検証し、見直しにつなげていきたいと考えています。

今後も不断の議会改革に努めてまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

◎…委員長 ○…副委員長

予算・決算常任委員会

予 算

予算及びこれに関する事項を所管

◎生中 正嗣 ○安本美栄子
委員は議長を除く23議員

決 算

決算及びこれに関する事項を所管

◎生中 正嗣 ○安本美栄子
委員は議長と監査委員を除く22議員

議会運営委員会



議会を円滑・能率的に行うため、日程や審議内容を審査

- ◎中谷 一彦
- 空森 栄幸
- 信田 利樹
- 市川 岳人
- 福田 香織
- 上田 宗久
- 近森 正利
- 安本美栄子

その他組合等議会



伊賀南部環境衛生組合

青山地域と名張市のごみ処理、し尿処理施設の管理運営に関する事項を審議

- 川上 善幸 福村 教親
- 宮崎 栄樹 嶋岡 壯吉



三重県後期高齢者医療広域連合

三重県内の後期高齢者医療制度の運営に関する事項を審議

岩田 佐俊

総務常任委員会



総務部、企画振興部、財務部、人権生活環境部、総合危機管理課、出納室などの事項、その他の委員会に属さない事項を所管



◎安本美栄子



○赤堀 久実



北森 徹



西口 和成



山下 典子



田中 覚



森川 徹



中岡 久徳

教育民生常任委員会



健康福祉部、上野総合市民病院、教育委員会の事項を所管



◎近森 正利



○信田 利樹



福村 教親



桃井 弘子



生中 正嗣



百上 真奈



空森 栄幸



岩田 佐俊

産業建設常任委員会



産業振興部、建設部、消防本部、上下水道部などの事項を所管



◎上田 宗久



○福田 香織



川上 善幸



宮崎 栄樹



市川 岳人



嶋岡 壯吉



中谷 一彦



北出 忠良

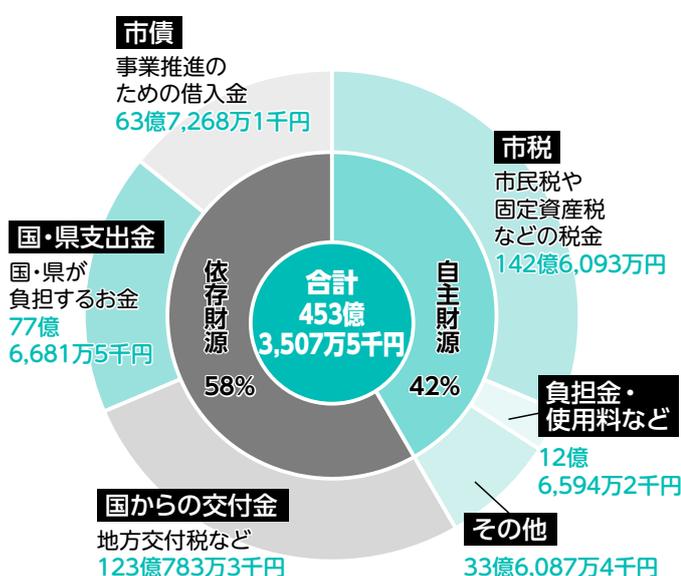
平成30年度一般会計予算

「来たい・住みたい・住み続けたい 市民目線・市民感覚による

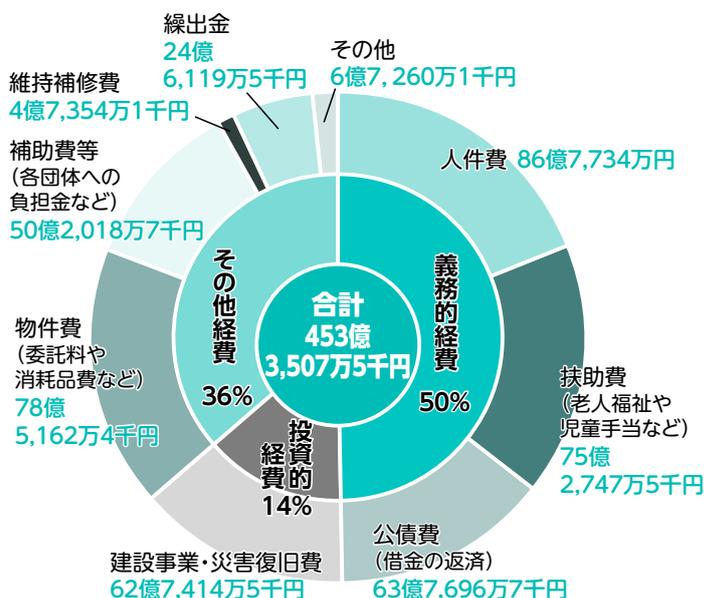
予算議案は、議長を除く全議員で構成する予算常任委員会に付託され、3月12日、13日、14日の3日間にわたって審査し、賛成多数で可決しました。

(賛否は9ページ参照)

一般会計歳入予算の内訳



一般会計歳出予算の内訳



用語解説

- 自主財源** 市税、使用料、手数料、財産収入など市が自主的に調達できる財源です。
- 依存財源** 国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする財源です。
- 義務的経費** 支出が法令などで義務付けられていて、任意に削減できない経費です。
- 投資的経費** 道路、橋梁、学校、公園等各種社会資本整備に要するものであり、支出の効果が長期にわたる経費です。

予算の一部に疑義あり！

平成30年度一般会計予算の一部

- ①ふれあいプラザ解体工事設計業務委託料 1,021万円
- ②北泉家住宅利活用基本構想策定業務委託料 162万円



修正理由

- ①ふれあいプラザに入居する伊賀市社会福祉協議会等の移転先が決まっていない。
 - ②市の総合計画等において利活用の具体的な位置付けがなされていない。
- 以上の理由により本会議(定例会最終日)においてこれらの予算を削除する修正議案が議員により提出され、賛成多数で可決されました。

昨年度より25億4,802万4千円増額

453億3,507万5千円を可決

伊賀づくりのための予算とは？ ムダのない財政運営を！！

平成30年度一般会計

- 当初予算総額は？ **453億3,507万5千円**
- 今年度の市債(借金)は？ **63億7,268万1千円**
- 今年度の市債(借金)の償還額は？ **63億7,296万7千円**
- 平成30年度末の市債残高(借金)の見込み額は？ **約583億円**
(市民一人あたり換算で約63万円)
- 平成30年度末の基金残高(預金)の見込み額は？ **約129億円**
(市民一人あたり換算で約14万円)

※伊賀市の人口(住民基本台帳)92,460人(平成30年3月31日現在)

財政事情

財政健全化法に基づく健全化判断比率のうち「実質公債費比率」並びに「将来負担比率」は前年度より改善していますが、合併特例債の借入れ事業を継続していることから、他市に比べて改善のペースが遅く、平成30年度も新庁舎、汚泥再生処理センター、新居小学校などの大型建設事業の実施により、昨年度に引き続き厳しい状況です。

さらに、今後も合併特例債に依存した大型事業を実施することから、公債費の一般財源に占める割合が高い状況が続くと予想されます。

一般会計予算にかかる質疑(委員会)

問 上野ふれあいプラザに入居している伊賀市社会福祉協議会の移転先は。

答 駐車場も確保でき、市民が利用していただきやすいような最善の場所を協議のうえ考えていきます。
(ふれあいプラザ解体工事設計業務委託料1,021万円)

問 今年度初めて計上された歴史資料保存管理経費の内容は。

答 市史編さんの過程で収集した資料や寄贈いただいた資料の保存管理に取り組む事業です。
(歴史資料保存管理経費580万円)

問 丸柱地区の地域おこし協力隊員が1年間で退職されたそうだが、業務の達成状況は。

答 伊賀焼を中心とした地域振興、伝統産業の魅力発信、後継者づくりの3つの課題に取り組み、一定の成果がありましたが、後継者づくりには着手できませんでした。
(地域おこし協力隊支援委託料140万円)

問 社会福祉協議会が行っている認知症の方に対する支援(福祉サービス利用助成、日常的な金銭管理など)の対象者は増えてきていると思うが、予算の増額は考えているか。

答 低所得者の方へ助成を行っていますが、全体の伸び率を見ながら、今後検討します。
(日常生活自立支援事業補助金190万円)

問 不育症治療の助成を受けるためには所得制限があり、前年の夫婦の所得合計額が400万円未満となっているが、この要件を変更する予定はあるか。

答 県の所得制限が730万円未満、市はさらに所得を下げた400万円未満としています。

要望 不妊治療等をされる方の所得要件について見直しをされたい。

問 シティプロモーション事業の中の畜産公社化推進事業とは。

答 畜産にかかる経費、雇用への助言、技術継承の方法などを検討する事業です。
(畜産振興検討業務委託料100万円)

問 南庁舎整備事業の中に、南庁舎利活用検討委員会委員報酬9万円が計上されているが何を検討するのか。

答 複合施設を想定しています。施設機能の連携、他の施設との連携など、管理・運営について専門的な意見をいただく予定です。
(南庁舎利活用検討委員会委員報酬9万円)

問 北泉家住宅の利活用について、庁内での協議がまとまらなかったものを、どのようにコンサルタント業務委託するのか。

答 庁内協議では利活用の絞り込みができなかったため、地理的環境や集客の流れなどを踏まえた利活用の基本構想の策定を専門家をお願いするものです。
(北泉家住宅利活用基本構想策定業務委託料162万円)

平成30年度一般会計補正予算

●駅前安全推進事業(伊賀神戸駅)

3月末日契約解除により土地建物借上料(435万円)を全額減

(この予算に関する「伊賀神戸駅前バス待機場用地にかかる賃貸借契約に関する調査特別委員会」については8ページ参照)

●伊賀市・名張市広域行政事務組合解散に伴う予算(1億758万円)を計上

内訳：地域振興基金積立金 7,369万8千円
 食肉センター特別会計繰出金 3,337万5千円
 残務処理経費 50万7千円

(解散に関する詳細は7ページ参照)



伊賀市公共施設最適化基金条例の制定について

建物の統廃合、除去等を推進するために、伊賀市公共施設最適化基金を設置します

継続審査

質 疑 (委員会)

問 積み立てルールが設けられているが、土地・建物1,000万円、貸付料2,000万円で目的が達成できるのか。

答 市有財産を積極的に公売し、積み立てていきます。

伊賀市土砂等の埋立て等による土壌汚染及び災害の発生の防止に関する条例の制定について

平成30年7月1日から

市外で発生した土砂等を大量に持ち込む事業者に対して、事前の届出を義務付けます

賛成多数で
可 決

質 疑 (委員会)

問 適用範囲や立ち入り検査の基準が不備ではないか。

答 条例に不十分な部分は多くあり、必要に応じて厳しい条例に改正していきます。

問 事業者に対しては、許認可制度にしなかった理由は。

答 県内他市町においても同様で、理念的な条例としました。

討 論 (委員会)

賛成 本条例制定をステップとして住みやすい地域となるよう、必要な部分は取り入れてもらいたい。

附帯決議

この条例制定に関して総務常任委員会より附帯決議案が提出され、賛成多数で可決されました。

【要 旨】 「条例の目的達成にかかる検証及び必要な見直しの検討を施行日から3年以内に専門家を含めた第三者機関を設置し行うことを求める」ものです。

附帯決議
賛成多数で
可 決

菘虫庵条例の一部改正について

平成30年4月1日から

年末年始の休日に加え、毎週火曜日が休館日になります

全員賛成で
可 決

質 疑 (委員会)

問 火曜日を休館日とする根拠及び観光客への影響は。

答 過去3年間の実績を平均すると火曜日の入館者が少なく、他の観光施設との運営の兼ね合いを考慮し休館日を設けました。

討 論 (委員会)

賛成 入館者を増やす努力をされたい。



伊賀市体育施設条例の一部改正について

公共施設最適化計画に基づき、老朽化が著しい上野運動公園プールを廃止します

賛成少数で
否 決

質 疑 (委員会)

問 閉鎖にあたって、利用者の聞き取りを行ったのか。最適化計画では廃止は数年先であったと思うが、前倒しの理由は。

答 利用者の意見は伺っていません。市民全体が対象となるため、考えていませんでした。前倒しの理由は、毎年500万円の赤字となっていることやプールのろ過機の修繕に新たに540万円が必要になるためです。

討 論 (委員会)

反対 市民の意見聴取がされていない。時期尚早である。



伊賀市水道事業給水条例の一部改正について

水道事業者側(市)に過失がない限り、損害補償はできないことを明確にするための改正です

賛成少数で
否決

質 疑 (委員会)

問 濁水などにより市が責任を負わない範囲を広げる理由は。

答 濁水などの責任は市だけではなく、やむを得ない理由などもあり、他市の条例も参考に市に責任がある場合のみとしました。

討 論 (委員会)

反対 実際に市民が損害を受けていることから、市が責任を負うべきである。

指定管理者の指定について

全員賛成で
可決

対象施設	指定管理者	指定管理期間
蓑 虫 庵	公益財団法人 芭蕉翁顕彰会	平成30年4月1日から 平成35年3月31日まで
上野ふれあいプラザ及び 上野ふれあいプラザ駐車場	イオンディライト 株式会社	平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで



財産の無償譲渡について

旧成和中学校校舎等関連施設を社会医療法人「畿内会」へ無償譲渡

全員賛成で
可決

問 今回の無償譲渡は特例的な扱いなのか。他にも求めがあった場合も同様に無償譲渡するなどの方針があるのか。

答 今回の譲渡先は、社会医療法人という公益性の高い法人であり、他の医療法人とは取り扱いが異なるものと考えています。

討 論 (委員会)

賛成 地域医療の充実のため、賛成であるが、移転後の桑町の跡地についても協議の上で進めてほしい。

伊賀市・名張市広域行政事務組合が解散されました

伊賀市・名張市広域行政事務組合の解散に伴う関係8議案が可決されました

8議案とも
全員賛成で
可決

主な議案

- 解散に伴う財産処分に関する協議について
主な財産のうち、伊賀食肉センターの土地及び建物は伊賀市へ、広域サイン(看板)や基金は設置場所や出資割合等に応じ、それぞれ両市へ帰属されます。
- 解散に伴う基金を受け入れ管理するための基金の設置
組合で設置されていた広域行政圏振興整備基金及び食肉センター施設整備基金の一部を伊賀市が承継することとなるため、新たに伊賀市において基金の設置等を行い管理するものです。
- 伊賀市食肉センター設置条例
組合が管理・運営していた「伊賀食肉センター」を伊賀市が承継し、管理・運営するために新たに条例を制定するものです。



伊賀市・名張市広域行政事務組合の解散の経緯

当組合は、昭和45年10月に当時の7市町村により設立された「伊賀地区広域市町村圏事務組合」を前身とし、平成16年11月の伊賀市の発足に伴い、名称が現在の「伊賀市・名張市広域行政事務組合」に変更され、圏域の一体的な発展を目指し、市町村の枠を超えた広域的な行政施策を推進してきました。

当組合の業務の大半を占めていた農業共済事業事務が平成29年4月から三重県農業共済組合に移行されたことなどにより、伊賀市、名張市において、本年3月末をもって解散することの協議が整ったものです。

伊賀神戸駅前バス待機場用地にかかる賃貸借契約に関する 調査特別委員会(百条委員会)報告

平成30年4月13日開催の伊賀市議会臨時会において、「伊賀神戸駅前バス待機場用地にかかる賃貸借契約に関する調査特別委員会」の調査結果等について、岩田佐俊委員長より報告がありました。

【委員会調査報告の概要】

●特別委員会設置の趣旨

平成28年12月に市が賃貸借契約した伊賀神戸駅前バス待機場用地の契約単価、借り受け面積及び契約期間の妥当性、また当該契約に至った経緯等について、関係者との交渉記録や意思形成及び意思決定過程のわかる庁内協議記録がないなどのことから、必要な調査を行うため、設置されたものである。

●特別委員会の構成

定数 8名

委員長 岩田佐俊 副委員長 福田香織

委員 山下典子、市川岳人、田中覚、上田宗久、中谷一彦、安本美栄子

●調査の結果と問題点への指摘(抜粋)

当該契約に係る事務の進め方について

(前略) 記録の作成・保存に関しては、幹部職員の誰もが重要政策であると認識していたにも関わらず、いずれの部署においても記録が残されていないことは、不自然かつずさん極まりないものであると考える。(中略) さらに、交渉に関しては、当該土地の所有権を有していた丸中産業の関係者と連絡、面会することもなく、また、契約の相手方であるNRKエナジーにあっては平成28年10月下旬まで社名や実態すら把握することなく、本契約に無関係であるはずの中岡議員を窓口として行ってきた。こうした行政当局の対応は、中岡議員からの働きかけの疑惑を招くこととなった原因であることのみならず、ひいては契約当事者以外の者への情報漏えいによる利益供与の疑い、また、地方自治法で規定される議員の兼業禁止行為を助長させるものであるとの疑いが生じる結果となったものである。このことは、法令等の規程に従い職務を遂行すべき行政職員として、コンプライアンス違反を問われかねない断じて容認できない対応であったと考える。(後略)

当該契約の金額、面積、期間について

(前略) 費用を抑制し効果を上げるための努力として、他に適地を求める、他の駐車場業者と賃借の交渉を行う、用地の買収を検討するなど、他の選択肢検討の余地は十分あったものと考えられるが、そのいずれも行われていない。さらには、地方自治法に規定された「最少の経費で最大の効果を上げるようにしなければならない」ことに省みることなく、当該契約を企業立地政策の市の姿勢を示すためのものであり法的瑕疵はないと正当性を主張しているが、議会において当該契約の調査がなされなければ、将来にわたってもなお無駄に広大な土地の賃借料が支出されていた可能性があった。このことは、地方自治運営の基本原則に反するものであると言わざるを得ない。

議員政治倫理審査会を設置

上記契約に関し、議員が伊賀市議会議員政治倫理条例で規定される政治倫理基準に違反するおそれがあるとして、赤堀久実議員ほか5名から議長に対し調査請求書が提出されました。その後、議会運営委員会での調査請求の適否の協議を経て、議長により伊賀市議会議員政治倫理審査会が設置され、現在調査及び審査が行われています。

- ▶違反するおそれがあると認められる者の氏名：中岡久徳議員
- ▶違反の内容：議員の親族が役員をしている企業の契約等に関与

(この議員政治倫理審査会に関する記事は、平成30年5月1日現在のものです。)

審議した議案等と各議員の賛否

3月定例会

○印は賛成、×印は反対、欠は欠席。なお、空森議員は議長のため採決に入っていません。

件名	賛成 反対	議決結果	川上	北森	信田	西口	福村	宮崎	桃井	山下	市川	赤堀	嶋岡	田中	福田	森川	生中	上田	近森	中谷	百上	北出	岩田	安本	中岡	
			善幸	徹	利樹	和成	教親	栄樹	弘子	典子	岳人	久美	壯吉	覚	香織	徹	正嗣	宗久	正利	一彦	真奈	忠良	佐俊	美栄子	久徳	
市長 提出議案	発議第1号で修正議決された部分を除く平成30年度伊賀市一般会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成30年度伊賀市国民健康保険事業特別会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成30年度伊賀市介護保険事業特別会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成30年度伊賀市後期高齢者医療特別会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	伊賀市公共施設最適化基金条例の制定(継続審査とすること)	15:8	継続	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	
	伊賀市土砂等の埋立て等による土壌汚染及び災害の発生防止に関する条例の制定	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伊賀市職員の退職手当に関する条例の一部改正	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伊賀市体育施設条例の一部改正	11:12	否決	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○
	伊賀市介護保険条例の一部改正	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員 提出議案 (発議第1号)	伊賀市国民健康保険税条例及び伊賀市国民健康保険条例の一部改正	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	伊賀市水道事業給水条例の一部改正	10:13	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	
委員会 提出議案	伊賀市土砂等の埋立て等による土壌汚染及び災害の発生防止に関する条例の制定に対する附帯決議	21:2	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	

全員賛成で可決(同意を含む)した議案 (桃井議員は欠席のため※印の採決には入っていません。)

市長 提出議案	<ul style="list-style-type: none"> 伊賀市・名張市広域行政事務組合の解散に関する協議 ※ 発議第1号で修正議決された平成30年度伊賀市一般会計補正予算(第1号) 平成30年度伊賀市駐車場事業特別会計予算 平成30年度伊賀市病院事業会計予算 平成30年度伊賀市下水道事業会計予算 平成30年度伊賀市大山田財産区特別会計予算 平成29年度伊賀市国民健康保険事業特別会計補正予算(第6号) 平成29年度伊賀市駐車場事業特別会計補正予算(第2号) 平成29年度伊賀市サービスエリア特別会計補正予算(第1号) 平成29年度伊賀市病院事業会計補正予算(第4号) 平成29年度伊賀市下水道事業会計補正予算(第4号) 平成29年度伊賀市大山田財産区特別会計補正予算(第2号) 糞虫庵条例の一部改正 伊賀市隣保館条例の一部改正 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 伊賀市子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正 伊賀市後期高齢者医療に関する条例の一部改正 伊賀市農業振興地域整備促進協議会条例等の一部改正 伊賀市手数料条例の一部改正 指定管理者の指定(糞虫庵) 訴え提起前の和解の申立て 市道路線の変更 平成30年度伊賀市食肉センター特別会計予算 伊賀市・名張市広域行政事務組合の解散に伴う財産処分に係る協議 伊賀市食肉センター施設整備等基金の設置、管理及び処分に係る条例の制定 伊賀市地域振興基金の設置、管理及び処分に係る条例の一部改正 財産の無償譲渡 人権擁護委員候補者の推薦(今井和子氏、川口恵美子氏) 	<ul style="list-style-type: none"> 伊賀市・名張市広域行政事務組合規約の変更に関する協議 ※ 平成30年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計予算 平成30年度伊賀市サービスエリア特別会計予算 平成30年度伊賀市水道事業会計予算 平成30年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計予算 平成29年度伊賀市一般会計補正予算(第7号) 平成29年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第2号) 平成29年度伊賀市介護保険事業特別会計補正予算(第3号) 平成29年度伊賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 平成29年度伊賀市水道事業会計補正予算(第5号) 平成29年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計補正予算(第1号) 伊賀市指定居宅介護支援等の事業の人員、運営に関する基準を定める条例の制定 伊賀市男女共同参画推進条例等の一部改正 伊賀市行政サービス巡回車の運行及び管理に関する条例の一部改正 伊賀市障がい者グループホーム設置及び管理に関する条例の一部改正 伊賀市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正 伊賀市都市公園条例の一部改正 伊賀市史編さん条例の廃止 指定管理者の指定(上野ふれあいプラザ及び上野ふれあいプラザ駐車場) 市道路線の認定 市道路線の廃止 平成29年度伊賀市一般会計補正予算(第8号) 伊賀市食肉センター設置条例の制定 伊賀市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 伊賀市特別会計条例の一部改正 教育長の任命(笹原秀夫氏)
------------	---	--

臨時会(4/13)

○印は賛成、×印は反対、除は除斥。「-」の空森議員及び岩田議員は議長のため採決に入っていません。

件名	賛成 反対	議決結果	川上	北森	信田	西口	福村	宮崎	桃井	山下	市川	赤堀	嶋岡	田中	福田	森川	生中	上田	近森	中谷	百上	北出	空森	岩田	安本	中岡
			善幸	徹	利樹	和成	教親	栄樹	弘子	典子	岳人	久美	壯吉	覚	香織	徹	正嗣	宗久	正利	一彦	真奈	忠良	栄幸	佐俊	美栄子	久徳
市長 提出議案	専決処分の承認(市税条例等の一部を改正する条例)	22:1	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○	○	○
	専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	全員賛成	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
	監査委員の選任	全員賛成	同意	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○

福田 香織 議員

質問項目

- 高等学校との繋がり
- 地区市民センターのあり方
- 市民の意見を聞く機会づくり



問 地区市民センターのあり方は

地区市民センターの自治センター化について、今後どのように進めて行く予定ですか。

答 指定管理ができる環境整備を行います

支所・地区市民センターそれぞれが担う業務内容を整理し、指定管理が出来る環境が整えば、自治センター化の導入をはかっていきたいと考えています。

問 市民の意見を聞く機会を充分もたれていますか

市が地域に出向き、市民と懇談会を開催する時は、市側から伝えたいことがある時

だけで、一方的であり、市民の意見を聞くためのものとなっていないのではありませんか。もっと市民の声を聞き、それを吸い上げる機会を作ってはいかがですか。

また、現在の市政は、民意から離れていませんか。

答 いつでも地域に出向きます

二元代表制のもと、議員の皆さんも地域に出向いて、市民の意見をしっかり聞いて、こちらにお伝えいただき、市政に反映していくことが重要です。(市長)



QRコード▶

岩田 佐俊 議員

質問項目

- 山神橋の早期復旧
- 観光振興による地域活性化
- 伊賀～京都間のバス運行
- 国民健康保険の広域化



問 住民が一日も早くと願う山神橋の復旧は

昨年の12月より全面通行止めとなっている山神橋は、生活及び通勤時の道路橋として年々交通量が増えています。そのため、迂回路の道路整備や登下校時の車両の通行制限、また迂回路に接する信号の待ち時間調整についても対処が必要であると思いますが、どのような対策を考えていますか。

答 スピード感をもって取り組みます

損傷部分の修理、全面架け替え、更には、2車線での架け替えなどいろいろなパターンを検討しています。また、長期間の通行止めとなるため、なるべく東条線をご利用いただけるよう、案内看板の充実を図ります。

なお、信号機の調整等にも取り組みますが、迂回路にある土橋橋の車両の通行を制限することは困難です。

早急に橋の復旧を目指して取り組んでいきます。



QRコード▶

北森 徹 議員

質問項目

- 地域の安心・安全のためのセーフコミュニティへの取り組み
- 障がい者の自立支援
- しらさぎ号、伊賀鉄道の利用状況とこれからの見込み



問 地域の安心・安全のための^(※)セーフコミュニティの取り組みは

ケガや事故は偶然の結果ではなく予防できるという考えのもとに取り組む、セーフコミュニティのまちづくりは進んでいますか。

答 各部署が連携して取り組んでいます

各部署が横断的に取り組み、出前講座等を実施するなど、未然に防ぐための体制作りをしています。

問 上野コミュニティバス「しらさぎ」、伊賀鉄道の利用状況とこれからの見込みは

答 平成38年度までの収支計画を実行し、鉄道事業の黒字化を図ります

問 運賃の無料化は

オーストラリアのメルボルンでは、中心部のトラム(路面電車)運賃無料化を実施し、観光客が移動しやすくなりました。

伊賀市において実施すれば、観光客、地元住民、学生等の利用が増え、さまざまな副次的経済効果もあると思います。

答 無料化した場合の経済効果や赤字補填額等をしっかり考えていかなければなりません

(※)セーフコミュニティ…ケガや事故など日常生活の中で健康を阻害する要因を予防することによって、安全なまちづくりを進めていく地域社会



QRコード▶

☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

福村 教親 議員

質問項目

- 2025年問題に対応する地域医療
- ムスリム・インバウンドへの対応
- 教育長の任期満了にあたっての総括



問 2025年問題に対応する地域医療は

答 在宅医療サポート支援センターの創設を目指します

他職種と連携し、ICTを活用した患者情報共有システム導入のための研究や、終末期ケアから看取りまでの意識改革を目指すとともに、市民啓発に取り組めます。

問 ^(※1)ムスリム・^(※2)インバウンドへの対応は

答 ムスリムへの理解を深めてもらえるよう啓発に努めます

イスラム教徒の方は世界中に16億人以上います。忍者人気により伊賀市を訪れるムスリムの方に^(※3)ハラール対応食を

通じて、観光・賑わい創出につなげます。

問 教育長の任期満了にあたっての総括は

答 学校・家庭・地域と連携し、取り組んでいます

教職員に対して総勤務時間縮減に向けて、土曜授業の廃止、ノー部活デーの導入など、課題や成果を確認しながら進めています。

(※1)ムスリム…イスラム教徒

(※2)インバウンド…外国人の訪日旅行

(※3)ハラール…イスラム法上で食べることが許されている食材や料理

QRコード▶



百上 真奈 議員

質問項目

- くらしの安心をつくる地域交通
- 住まいのセーフティネット機能を活かした住まい・まちづくり
- 子育て支援



問 一律200円バスを走らせて免許返納できる地域交通を

路線バスや廃止代替バスは対キロ区間制運賃のため、中心市街地まで700円、800円と高額になる地域もあり、年金生活者にとって重い負担です。一律200円にして地域格差を無くし、運転免許証を返納できるような地域交通を作ってください。

答 一律料金バスの検討も含めて、研究・検証します

バス路線の役割や運行方法、サービスの内容等を踏まえ、一律料金で乗客数の増加が見込めるのか検討も含めて研究・検証します。

問 国保税の子どもの均等割減額を

国民健康保険の均等割は、子どもを含め世帯内の加入者数に応じて賦課されるため、子育て支援に逆行するものです。国保加入世帯の子育て支援として、第3子以降の子どもの国民健康保険税の均等割を全額免除としてください。

答 財源の問題もあり難しいのが現状です

試算では、免除額は約140世帯で約500万円となり、財源が担保されることが必要と考えます。

QRコード▶



生中 正嗣 議員

質問項目

- 市長の施政方針に関連して



問 南庁舎、上野西小学校体育館、上野公園レストハウスを保存していきますか

イコモス国内委員会から近現代建築群の代表例として、日本の20世紀遺産20選に選ばれた施設について、今後保存していきますか。

答 大切に保存します

選定理由は、江戸、明治、大正、昭和の建物が旧城下町と調和していることです。

問 「イコモス」とは何ですか

建築群として選定したイコモス国内委員会とはどのような組織ですか。

答 文化遺産保護に関わる国際的な非政府組織(NGO)です

世界各地の専門家が文化遺産の重要性を認識し、保存・保護のための評価と普及活動をしています。

問 法的拘束力や財政支援はありますか

選定されたことによる法的拘束力はありますか。また、保存・維持するための財政支援が受けられますか。

答 ありません

選定によって拘束されるものではなく、補助金等の財政支援もありません。

QRコード▶



一般質問

田中
覚
議員

質問項目

- 岡本市長の経営者資質



問 岡本市政の成果と市長の人件費を減らす覚悟は

岡本市長就任後、市の収入(市税と地方交付税など)は減少し、人口も約4,000人減少しています。市長は「厳しい財政状況の中で選択と集中で無駄のない財政運営をしていく」、「市民目線・市民感覚で市政運営をしていく」と言われるが、今期の市長の給与は1期目より20%増額となっています。そこで4つ提案があります。

- ①宿泊税を導入して看板やマップの整備に充てる
- ②入湯税を廃止しその分を事業者の財源とする
- ③クラウドファンディングの導入により民間の財源を市民サービスに充てる

④工業団地の早期完成により雇用と人口を増やす

このような施策を実施することで、伊賀市に住みたいと選択される伊賀市になっていくと思います。

答 給料は決して高いと思っていませ

市長の仕事量からみて、民間企業の社長に例えれば、現状の3倍位ただかかないと出来ないと思っています。

また、宿泊税は実施することが、デメリットとなつてはならないと考えますので、今は導入しません。さらに、納入いただく入湯税については、引き続き温泉施設整備や地域振興に充当します。

QRコード▶



川上
善幸
議員

質問項目

- 獣害対策
- 訪問型サービスD(移動支援)
- 介護事業者連絡会
- 伊賀市の移送サービス



問 獣害対策の強化は

地域では、破損した獣害防止柵の補修に苦慮しています。市の補助は区域の広さに関係なく一律のため、広範囲に獣害防止柵を設置している地区は維持管理ができません。まもなく獣害防止柵の耐用年数が近づいてきますが、市の対応は。

答 国費による補修用資材費の獲得要望を継続し、補修の方法も検討します

大規模進入防止柵は国費による助成を受け、平成21年度から伊賀市鳥獣害対策協議会事業として各住民自治協議会主体で設置が始まりました。鳥獣害対策協議会

では柵の維持管理をしていただくため、各自治協へ補修用資材を前・後期それぞれ10万円、計20万円を上限に一律に助成しており、設置された柵の延長に応じての助成はしていません。

問 介護事業者連絡会の設置を

答 事業者の声に応じて検討します

現在、社会福祉法人連絡会を作っていますので、サービスごとの情報共有の場の設置につきましては、行政主体ではなく事業者の方が地域に呼びかけていくことが大事であると考えています。

QRコード▶



近森
正利
議員

質問項目

- 障がいのある人、障がいのある子ども達及び家族等への支援とバリアフリー化



問 児童発達支援センターの設置を

国の成果目標に、各市に児童発達支援センターを設置することが明記されましたが、センター機能についての考え方は。

また専門的な支援をされる方はどのような資格を持っておられるのかお伺いします。

答 市として設置準備を進めています

国から平成32年度までに設置を求められていますので準備を進めています。児童発達支援センターは、発達段階での支援

が必要な児童が、身近な地域で通所により療育でき、適切な支援を受けるための場です。

また、家庭への支援や保育所(園)、学校への訪問支援も行います。支援の必要な児童の個別支援計画に基づいて適切な支援を行うため、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、保育士等の配置が必要であると考えています。現在設置している子ども発達支援センターと機能を分担し、より専門的な支援を行うため連携を強化していきます。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

信田 利樹 議員

質問項目

- 交通対策
- 生活環境



問 新庁舎周辺の安全対策は

新庁舎開庁までに安全対策のための諸工事を完了する事が大切だと思いますが、どのように考えていますか。

また、新庁舎付近の交差点に信号機を、西側道路に横断歩道を設置する計画はありますか。

答 平成30年度の予算が認められたら行います

新四十九駅から新庁舎までの道路への路面標示や道路照明灯の設置を行います。しかし、付近への信号機や横断歩道の設置は公安委員会から困難であるとの回答を得ています。

問 新四十九駅に上野コミュニティバス「しらさぎ」のバス停を作る計画はありますか

答 秋の交通対策審議会で検討します
新四十九駅近くにバス停がありますので、現在計画はありません。

問 上野処理区の下水道整備は

高齢者や一人暮らしの方等の負担金が大きくなるように整備出来ませんか。

答 様々な事情があると思いますので、多数のご意見を聞きながら、丁寧に取り組んでいきます



QRコード▶

市川 岳人 議員

質問項目

- 子育て支援
- 伊賀市の雇用・経済の活性化
- 中山間農業



問 働きながら子育てしやすい環境づくりのために、保育の受け皿をどのように整えていきますか

働きながら安心して子育てするため、保育行政の重要性は増えています。^(※) 育休退所は社会問題化しつつあり、津市など廃止する自治体も出てきています。伊賀市も働く保護者や子どものために廃止すべきではありませんか。

また、格差の大きい保育士の処遇改善の取り組みや考え方について伺います。

(※) 育休退所… 下の子どもを出産し、育児休暇を取得した場合、上の子どもを退所させる運営のルール

答 育休退所は保育の必要度に応じて、退所、保育の継続を判断します

平成29年度の育休退所は約40件でした。現状3歳未満児は原則的に育休退所していただいています。特段の事情がある場合のみ保育の必要度に応じて継続を判断します。

臨時保育士の賃金は、平成29年度から前年度比2%加算し、年間約213万円となっています。保育現場における保育士の業務負担が増しているのは認識しています。全体的な負担の軽減や正規・臨時保育士の業務分担については、保育現場の声を聞きながら見直しを検討していきます。



QRコード▶

西口 和成 議員

質問項目

- 道路整備
- 共同住宅等の空き家



問 市街地から名阪国道へ通じる道路の安全対策や道路整備は

市道愛宕町緑ヶ丘南線、農人町緑ヶ丘東町線は、市街地から名阪国道へ通じる主要道路です。この区間は、通学路のため歩行者が多く、また歩道が無い区間もあり大変危険です。

来年、新庁舎も開庁しますので、ますます交通量が増えるのは明らかですがその対策は。

答 損傷の激しい箇所については、部分補修を行い、歩道確保に努めます

歩道スペースが不十分な区間については、伊賀警察と協議し、車の速度抑制につながる対策を実施して、路肩部分を確保していきます。

問 共同住宅等における空き家は

市は、空き家バンクによる利活用を促進していますが、共同住宅等における空き家の実態調査や指導、また、特定空家等の撤去について伺います。

答 これまでは戸建て住宅を対象としていましたが、共同住宅等は平成31年度中に調査します

特定空家等については、所有者調査を行い改善撤去の指導をしています。所有者不明、相続放棄された物件については、不在者財産管理制度や相続財産管理制度を利用した仕組みを国と協議しています。



QRコード▶

一般質問

赤堀 久実 議員

質問項目

- 高齢者支援
- 子ども達のスポーツ環境
- 子育てワンストップサービスの導入



問 高齢者ドライバーに対する安全啓発は

昨年3月に施行された改正道路交通法では、医師の診断の結果、認知症であることが判明した場合は、運転免許取り消しの対象になる場合があります。

高齢者ドライバーに実施されている免許証更新時の認知機能検査は簡易なものであり、認知症の疑いのある人をすべて検知できる訳ではありません。

仕事や生活の必要に迫られて自動車を手放せない方もいますが、市として、ドライバーの方が運転技術を確認できるような取り組みを行っていますか。

答 警察や県と協力して行っています

高齢者限定ではありませんが、住民自治協議会を対象にした交通安全教室の出前講座を行っています。

また、三重県交通安全研修センターにおいて運転シミュレーターや能力診断機器による実践体験型教室を行っています。

市では、参加募集と送迎を行っていますが、広報等でさらに啓発を行っていきます。



QRコード▶



中谷 一彦 議員

質問項目

- 上野総合市民病院における経営と医療体制の構築
- 建物等の文化的価値の評価と維持・活用の考え方
- 企業誘致及びゆめが丘南部の新たな産業用地計画の進捗状況



問 上野総合市民病院の医師確保は

病院の医師不足の原因は、新臨床研修制度による医局制度の崩壊や医師の高度専門化、劣悪な労働条件があげられますが、どのようにして医師確保を進めていますか。

答 (※)寄附講座の開設や伊賀地域出身の医師に積極的にアプローチしています

医師派遣については、三重大学へ依頼しています。また、滋賀医科大学や関西医科大学にも救急当番日における非常勤医師の派遣や寄附講座による常勤医師の派遣を依頼しています。4月より滋賀医科大学から1名の脳神経外科医の方に来ていただく

ことになっています。

問 伊賀市立美術館計画はありますか

初瀬街道まつりの際に、市長から^{あきづき}穂月氏より寄贈を受けた遺品(蔵書、古美術、土地、建物)を市立美術館の第一号としたいという話を聞きました。

答 市立美術館計画はありません

平成30年度から文化振興基本計画に着手しますので、その中で位置づけていきたいと考えています。

(※)寄附講座…民間企業や行政機関からの寄附金によって、教育・研究振興のために大学に開設される講座

QRコード▶



山下 典子 議員

質問項目

- イコモス国内委員会「日本の20世紀遺産20選」の選定を受けてのまちづくり
- 横光利一の顕彰
- 魅力あるしごとづくりの推進



問 イコモス国内委員会「日本の20世紀遺産20選」の選定を受けて、まちづくりの推進は

伊賀市中心市街地活性化協議会から「旧城下町の都市景観と南庁舎などの近代建築群が高く評価されたことを大変誇りに思っている。まちなかが衰退することのないよう、南庁舎活用及び芭蕉翁記念館を含めた上野天神宮周辺再生について、早急に方向性を決め実現に向けた取り組みを」という要望書が市長と議長に提出されました。この要望をどのように受け止めていますか。

答 この要望は伊賀市の施策と一致しています

いち早く進められるよう議会と市民の皆様にご理解いただきたいと思えます。

問 伊賀市役所南庁舎が国登録有形文化財になった場合の財政上のメリットは

答 登録有形文化財建造物の優遇措置があります

保存・活用に必要な修理等の設計管理費、地方公共団体などが行う地域活性化事業にかかる費用の2分の1について、国の補助があります。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

森川 徹 議員

質問項目

- 救急の受け入れと転院
- 保育環境



問 上野総合市民病院における救急の受け入れと転院は

市民病院からの転院搬送が多い中で、その時々で改善し、市民病院と岡波総合病院で連携しながら、転院搬送の数を減らしていく必要があると思います。

また、市外の病院へ転院搬送する場合、救急車が戻って来るまで半日以上の時間を要する場合がありますので、転院搬送の数を減らすことで救急隊員の負担も減ると思います。

これらの問題をどのように改善していきますか。

答 早期に解決できるように更に叱咤してまいります

4月から脳神経外科の常勤医が1名増員になりますが、足りない部分は連携しながら受け入れが出来るように引き続き努力していきます。

また、患者さんの傷病の程度や発生する時間帯によって状況は変化しますし、患者さんの症状は千差万別であるため、消防本部と事後検証を行いながら、最善の方法を取りたいと考えています。



QRコード▶

宮崎 栄樹 議員

質問項目

- 食育推進と学校給食
- 川上ダム水利権量を減らすこと



問 学校給食の主食をパンからご飯に

(※)ポストハーベストの心配のないお米は、子どもたちの健康を守ることに繋がります。また、和食の文化や地域の農業を守ることに繋がります。米飯給食の促進について、市の考えを問います。

答 進めていきたいと考えます

市内の小学校の米飯給食は、炊飯施設を持たない学校では週3回、炊飯施設を持っている学校では、ほぼ毎日実施しています。

また、平成32年度から新しい給食センターでの給食提供が始まり、炊飯施設が設置されることから、米飯給食を推進していきたいと考えています。

問 学校給食で牛乳が飲めない子どもへの対応は

答 相談をしてください

食物アレルギーを有する児童・生徒については、三重県教育委員会が発行している「学校におけるアレルギー疾患対応の手引」に基づき対応をしています。

また、牛乳などの食物に関して様々な考えを持つ保護者や児童・生徒については、各学校で丁寧に相談を行い、個別の対応をしています。

(※)ポストハーベスト…収穫後に野菜や穀物、果物などに散布される農薬



QRコード▶

上田 宗久 議員

質問項目

- 岡波総合病院移転計画地へのアクセス道路
- 伊賀鉄道の運賃割引制度
- 更生保護と行政の役割



問 岡波総合病院移転計画地へのアクセス道路である国道368号大内拡幅工事の進捗状況は

答 早期完成に向けて強く要望していきます

山出交差点から上野ICまでの3.6km区間の4車線化については、県施工の事業として現在工事中で、完成に向けて着実に進めていくと聞いています。

問 大内IC側道付近の交通事故への対策は

名阪国道大内ICの側道と交差するコリドール道路付近では、4年間で33件の事故が発生しています。交通事故多発地点だと

思いますが、今後の安全対策についてお伺いします。

答 今後、改良を加えます

広域農道大内工区の管理区分に応じて、路面表示による減速帯、停止線の設置、センターラインの引き直しなどを行い安全対策に努めます。今後さらに交通量の増加が見込まれる中、地元要望や現場を確認した上で改良を加えていきます。

問 伊賀鉄道の障がい者運賃割引制度は

答 福祉担当部署と連携し、制度充実のために前向きに調査研究します



QRコード▶

一般質問

中岡
久徳
議員

質問項目

●市職員の守秘義務



問 職員の守秘義務は

地方公務員法では職員の守秘義務について、どのように規定されていますか。

答 第34条で地方公務員の秘密を守る義務として規定されています

「職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また、同様とする」、「法令による証人、鑑定人等となり、職務上の秘密に属する事項を発表する場合には、任命権者の許可を受けなければならない」と規定されています。

問 今回、2月14日付の議長宛の文書の内容が事前に漏洩したという事実がありましたが、今後どのような対策をされますか

答 職員に対して、守秘義務などの服務規律遵守の周知を再度徹底します

今回の件については、調査を行い原因を究明し、守秘義務違反に該当する場合は、然るべき対応をとりたいと考えています。

また、職員には、個人情報や重要な文書の取り扱いを厳格化するよう指示します。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

議会図書室で「政務活動費収支報告書」を公開します

各議員より提出された平成29年度の収支報告書等の写しが閲覧できます。



公開の目的	政務活動費の使途の透明性を確保するとともに、広く市民の皆さんに議員の調査研究活動等を知っていただくため。
閲覧の方法	場所：議会図書室(市役所本庁舎2階) 時間：8時30分～17時15分(土・日・祝日、年末年始を除く。)
閲覧の対象となる文書	①収支報告書 ②行政視察報告 ③研究研修報告書 ④政務活動費明細書 ⑤領収書又はこれに準ずる書類 ⑥その他添付書類
閲覧の開始時期	平成29年度分は5月25日(金)から閲覧可能。
閲覧の注意事項等	1. 閲覧書類を閲覧場所の外へ持ち出すことはできません。 2. 閲覧は無料ですが、コピーを希望される場合は、A3以下(白黒)一面につき10円が必要となります。 3. 文書の記載内容に伊賀市情報公開条例に規定する非公開情報が含まれている場合は、その箇所のみマスキング(墨塗り)をしています。
その他	1. 平成27年度分までの収支報告書については、伊賀市情報公開条例に基づき公開します。 2. 平成29年度分の収支報告書から、市議会ホームページでも公開を開始します(6月中旬公開予定)

伊賀市議会 会派一覧

政策を中心とした同一理念を共有する2人以上の議員で構成し活動するグループとして会派が存在します。すべての議員が会派に属しているわけではありません。

(平成30年4月27日現在)

会派名(50音順)	結成の目的	所属議員 ◎は代表者
かがやき	市民目線での政策提言、議会改革	◎嶋岡壯吉 桃井弘子 安本美栄子
公明党	政策実現	◎赤堀久実 近森正利 中谷一彦
自民青鵬	市の諸問題に対する政策提言。持続可能な地域社会の実現	◎市川岳人 西口和成 福村教親
自民党市議団	議会改革の推進	◎北出忠良 森川徹 空森栄幸
新政クラブ	政策に対する理念の共有	◎生中正嗣 福田香織
明政クラブ	伊賀市の創生	◎川上善幸 北森徹 信田利樹 上田宗久 (岩田佐俊)
会派に所属していない議員		宮崎栄樹 山下典子 田中覚 百上真奈 中岡久徳 岩田佐俊(議長)

※議長は会派に属さないことになっているため、()で表示しています。

広報委員の紹介



福村教親 近森正利 桃井弘子 森川 徹
○川上善幸 ◎福田香織 百上真奈
(◎委員長 ○副委員長)

平成30年6月定例会日程(予定)

- 4日(月) 本会議 (開 会)
- 11日(月) 本会議 (一般質問)
- 12日(火) 本会議 (一般質問)
- 13日(水) 本会議 (一般質問)
- 14日(木) 本会議 (一般質問)
- 15日(金) 予算常任委員会
- 18日(月) 予算を除く常任委員会
- 19日(火) 予算を除く常任委員会
- 25日(月) 本会議 (閉 会)

※本会議と予算常任委員会は10時から始まります。その他の各常任委員会の開催時間は、開会日に決定します。

※定例会の日程は、変更になる場合があります。

議会を傍聴してみませんか

議会の会議は、どなたでも傍聴できます。市民の皆さんが選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ、傍聴してください。

- 聴覚に障がいのある方で、手話通訳による傍聴を希望される方は、一般質問初日の2日前(土日祝除く)までに市議会事務局に申し出てください。(対象となる会議…一般質問)
- 議場傍聴席に「ヒアリンググループ(磁気誘導ループ)」を設置しています。

※本会議・予算常任委員会の模様は、午前10時からケーブルテレビで生中継しています。(再放送は午後7時から)

※本会議等は市議会議場又は第1委員会室で開催します。

編集後記

4月から広報委員が新体制となりました。

今年度も、議会で審議された内容を出来るだけわかりやすくお伝えしていきます。

また、市民の方が登場するコーナーも盛り込み、みなさんに興味を持っていただける広報誌づくりに取り組んでいきます。是非お読みください。(福田)

議員と話そう♪

伊賀市議会 タウンミーティング



伊賀市の未来について

市議会議員と一緒に「子育て・教育」、「地域振興」、「医療・福祉」の3つのテーマについて自由に話し合ってみませんか。

とき

平成30年5月27日(日)
午後2時～4時(受付開始 午後1時30分～)

ところ

伊賀市ゆめぼりすセンター 2階 大会議室
(伊賀市ゆめが丘1丁目1番地の4)

対象

市内在住の方、市内へ通勤・通学されている方

その他

- ・各テーマ20名程度で、10名前後のグループに分かれていただいていた意見交換を予定しています。
- ・申し込み、参加費は不要です。
- ・正副議長、議会運営委員会委員の出席を予定しています。
- ・要望等をお聴きする場ではありませんのでご了承ください。



主催／伊賀市議会 お問い合わせ／伊賀市議会事務局議事課
TEL 0595(22)9687 FAX 0595(24)7901 Eメール gikai@city.iga.lg.jp

会議の内容を閲覧できます

市議会本会議等の会議録は伊賀市ホームページや議会図書室(冊子)でご覧いただけます。

平成30年3月定例会・4月臨時会の会議録は6月4日以降となります。

なお、会議録が出来上がるまでの間はホームページで音声をお聴きいただけます。

ご感想をお寄せください

議会だよりや議会のテレビ放送をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

郵送 〒518-8501 伊賀市議会事務局「議会だより感想」宛

TEL 0595-22-9687 E-mail gikai@city.iga.lg.jp

FAX 0595-24-7901

ホームページ <http://www.city.iga.lg.jp>

※伊賀市議会だよりの点字版・録音版を貸出しています。
希望される場合は、上記までお問い合わせください。



次号は8月1日です。発行:伊賀市議会 編集:伊賀市議会広報委員会